



第64回 定時総会開催

(一社)日本道路建設業協会中部支部は6月8日、第64回定時総会を名古屋市東区のメルパルク名古屋で開催し、平成23年度の事業報告と収支決算、平成24年度の事業計画と収支予算などを可決承認しました。

任期満了に伴う役員改選では、岩田支部長、川端幹事長が再任されました。

岩田支部長は挨拶で、「道路技術の発展、道路整備の推進、道路建設業界の健全な発展のため積極的に活動し、支部の存在意義を地域社会に発信していきたい。関係各官庁には業界の厳しい状況を伝えていくとともに、当事者意識を

しっかりもって前に進んでいく」と述べました。

また、本部役員を代表し、三好武夫会長は、「国土の基盤となる幹線道路網の整備は、国民の安全・安心に欠かせない。必要な道路整備の推進が確保されるよう要請していきたい」と祝辞を述べました。

平成24年度の事業計画としては、舗装施工管理技術者講習会の実施、中部地方整備局や中日本高速道路(株)との意見交換会開催、年6回の安全パトロールの実施、防災体制の強化、道路建設技術講演会の開催などの活動を挙げました。



技能社員表彰受賞者

